

地図と測量のコンテンツにふれてみよう！  
「ハザードマップポータルサイト」編 第1回 ～ウェブでハザードマップを見てみよう～



ケンタ君

今日は学校で、ハザードマップについて勉強したんだ。  
僕たちの住んでるまちでも、大雨で道路が通れなくなってしまう  
ような自然災害が起きる可能性はあるんだね。

そうじゃな。自然災害はいつ起こるかわからないから、身のまわりに  
どんな災害が起きる可能性があるのか、どこへ避難すればよいのかを  
知って、準備をしておくことが大事なんじゃ。



マップ博士



実はなケンタ君、ウェブ上でハザードマップを確認できるサイトがあるんじゃ。  
その名も『ハザードマップポータルサイト』じゃ！

ハザードマップポータルサイト  
～身のまわりの災害リスクを調べる～

使い方 利用規約 問い合わせ 関連情報

**重ねるハザードマップ**  
～災害リスク情報などを地図に重ねて表示～

洪水・土砂災害・高潮・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示できます。

地図を見る

場所を入力  
例：茨城県つくば市北郷1 / 国土地理院

表示する情報を選ぶ

洪水(想定最大規模)

土砂災害

高潮(想定最大規模)

津波(想定最大規模)

道路防災情報

地形分類

過去の代表的な災害事例をみる

**わがまちハザードマップ**  
～地域のハザードマップを入手する～

各市町村が作成したハザードマップへリンクします。地域ごとの様々な種類のハザードマップを閲覧できます。

地図で選ぶ

まちを選ぶ  
都道府県 市区町村



へえ！ウェブ上でハザードマップを見ることができるとだ！2つ種類があるみたいだけど、何が違うのかな？



うむ。おおまかに説明しよう。  
まずは、「重ねるハザードマップ」じゃ。



「重ねるハザードマップ」は、防災に  
役立つ情報を、1つの地図や写真に重ねて  
表示することができるサイトなんじゃ。



重ねるハザードマップで情報を重ね合わせ



具体的に、どんな情報を見られるの？

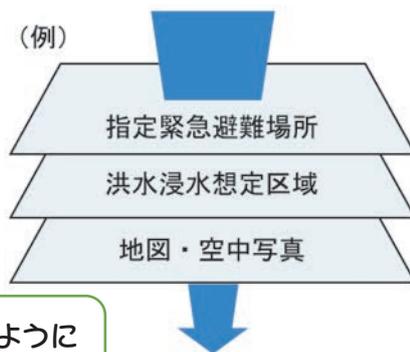


例えば、想定される浸水の深さのような「予想される被害」や、それぞれの災害に対応する避難場所といった情報じゃな。



知りたい情報を重ねて、僕にとって一番見やすいようにハザードマップを作ることができるんだね！

(例)



2つ目は「わがまちハザードマップ」じゃ。「わがまちハザードマップ」では、全国の市区町村の、様々な種類のハザードマップを検索することができるんじや。

まちを選ぶ

都道府県  市区町村



「わがまちハザードマップ」でハザードマップを検索



公開されているハザードマップの「リンクを開く」をクリックすると、対応するハザードマップを見ることができるんじやよ。



住んでいるまちはもちろん、出かけた先のハザードマップも手軽に確認できるから、とっても安心だね！



どちらのハザードマップも、パソコンやスマートフォンで確認できるのが便利だなあ。



直感的な操作ができるように改良を続けているから、インターネットに慣れていない方でも使いやすくなっているんじや。次回からは、それぞれのハザードマップの具体的な使い方を一緒に見ていこう！



ありがとう博士！よし、ハザードマップポータルサイトを使いこなしちゃおうぞ～！



ハザードマップポータルサイトの使い方は、YouTubeの国土地理院動画チャンネルでも紹介しているんじや。ぜひチェックしてほしいのう！

<参考>

- [ハザードマップポータルサイト>使い方>再生リスト「ハザードマップポータルサイト」](#)
- [地理教育の道具箱>地理教育支援コンテンツ>ハザードマップを活用して防災地理を学ぼう](#)

